

神田小の誇りは「明るい笑顔」：すべては神田の子の「希望をはぐくむために」



学校だより

No. 3 さいたま市立神田小学校
平成29年 5月31日発行 電話 (853) 4377
URL: <http://jinde-e.saitama-city.ed.jp/>

学校教育目標

○人間性豊かで 21世紀を
たくましく生きる神田の子
・かしこく・たくましく・あたたかく

「一致団結！ 仲間とともに輝こう！」

5月27日、快晴に恵まれ、40周年記念大運動会が行われました。各学年、工夫を凝らした表現運動、熱の入った競技で、仲間とともに、笑顔いっぱい輝く神田の子どもたちを頼もしく、これからの一層の成長が楽しみになりました。運動会を支えていただきました保護者並びに地域の皆様、PTA役員、防犯ボランティアの皆様、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。



<～仲間のしるし～>

「みんなちがって、みんないい」

校長 内野 多美子

「私と小鳥と鈴と」

金子みすゞ

私が両手をひろげても、
お空はちっとも飛べないが
飛べる小鳥は私のように、
地面を速くは走れない。
私がかからだをゆすっても、
きれいな音は出ないけど、
あの鳴る鈴は私のように
たくさんな唄は知らないよ。
鈴と、小鳥と、それから私、
みんなちがって、みんないい。

人には個性があります。計算が早い人、歴史が好きな人、走るのが得意な人、話すのが上手な人・・・反対に、苦手なことも人それぞれ、様々です。金子みすゞさんの「私と小鳥と鈴と」という詩は、私と小鳥と鈴のそれぞれの違いを、「みんなちがって、みんないい」と締めくくっています。

さて、私たちの生活を振り返ってみると、どうでしょうか。「みんなちがって、みんないい」を実践できているでしょうか。

さいたま市では、毎年6月を「いじめ撲滅強化月間」と位置付け、いじめの早期発見・早期対応の一層の充実を図るとともに、日頃から、いじめを許さない集団づくり、いじめが起きない学校づくりに取り組んでいます。

いじめなど、人の嫌がる行為は、決してしてはいけません。そして、いじめなど、人の嫌がる行為を見て見ぬふりをすることは、決してしてはならないのです。人の嫌がる行為を見たり、聞いたりしたら、勇気を出して周りの大人に伝えることが大切です。

私たち教職員は、保護者の皆様、地域の皆様とともに、子どもたち一人ひとりのよさを、個性を、大切に、子どもたち一人ひとりを大きく伸ばしていきたいと考えています。保護者の皆様、地域の皆様からも、子どもたちに時には厳しく、時には温かい声掛けを、今後ともよろしくお願いいたします。